

# 広報 かこがわ 1 月号

平成22年(2010年)No.834



新春座談会 2-5  
市政10大ニュース 6-7  
タウンタウン 8-10  
広報かこがわ読者アンケート 11  
情報コーナー 12-28

自然観察会「まつぼっくりでなにができるかな」のようす。少年自然の家で松ぼっくりやどんぐりなどを拾い、それを使って工作をしました(12月5日)。

# 新春座談会

## みんなで次世代が いきいきと暮らせる まちをひらく

加古川市は、今年六月十五日に市制施行六十周年を迎えます。市では、この大きな節目をきっかけに、新たなまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。そこで、将来に向けて、夢と元気あふれるまちを目指するために、今後どのようなまちづくりを進めていけばよいか話し合っていたいただきました(司会は松本広報協働課長)。

### 元気なまち・安心して子育てができるまちを

司会 明けましておめでとございます。世界的な経済危機の影響を受け、市も厳しい財政状況が続いています。このような中、市では限られた財源を有効に使い「元気なまち、安心して子育てができるまち」づくりに取り組んだ一年でした。みなさんにとって昨年ほどのような年でしたか。

都倉 私は、NPO法人「子育てサポ-トきらりing」に所属しています。昨年、このNPO法人が市から委託を

受け、加古川駅南子育てプラザと東加古川子育てプラザの運営をするようになったことが、私にとって一番の出来事でした。私自身が子育てしていたときに、いろいろな人のお世話になったので、今度は若い世代の子育てを支援できるように頑張って、とてもうれしいですね。

梶原 私は育児休業中なんです。六歳、四歳、二歳の三人の子どもの子育てで大忙しでした。そのような中、日

々、子どもの成長を肌で感じる事ができた一年でした。また、子育て自主サークルの活動やいろいろな子育て講演会などにも参加でき、大変有意義な時間を持つことができました。

議長 みなさん充実した年だったようですね。私が昨年一番印象的だったのは、国において政権交代が行われたことです。これによって、一層地方分権の流れが進むのではないのでしょうか。市議会としても、これまで以上に開かれた、身近に政治を感じてもらえる議会にしていかねばならないと思っています。

市長 これからは、日本全体の人口が減っていくようになります。加古川市も例外ではありません。そんな中、子どもを生み育てやすい環境を整えたいと、四力月までの子どもがいる全家庭を保健師や看護師などが訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」など、子育て支援に力をいれました。少しでも少子化対策になればという思いからです。

梶原 近くの公園へ行っても私たち親子だけしかいないときがあり、子どもの数が減っていると感じることはよくありますね。やはり子育ては大変なことも多いので、市の催しやイベント、子育てプラザなどで、子育てについて学んだり、同世代の子どもを持つ親と出会ったりする機会があることは、とてもありがたいと思います。

都倉 支援する側としては、お母さんに笑顔になってもらえることが、何よりうれしいですね。私が一人目の子

どもを育て始めたころは、だれに相談をしていいかわからず不安でした。そんなとき広報紙で育児学級を知ったんです。参加してみると保健師さんからアドバイスももらえたり、同じ年の子どもを持つ母親と知り合いになれたりして不安が解消した覚えがあります。

市長 子どもを連れて気軽に立ち寄り、親同士が交流できる場をつくることも大切なですね。今後、子育てプラザのような立派な施設をつくることは難しいですが、公民館などの施設の建て替えなどのときには、子どもが遊べるようなスペースを設けたいと思います。

議長 子育て支援は、教育や福祉、住宅などのさまざまな角度からの政策が必要です。今、子育て中の人にはどんなサポートが必要か、みなさんの意見もよく聞いて、よりよい形を考えていかなければならないですね。

都倉 私の経験から言えば、相談できる人や仲間などの支えや励ましなど、精神的サポートが一番大切だと思います。ファミリーサポートセンターや児童クラブなどは核家族や共働きの人にとっては、大変心強い支援となっているのではないのでしょうか。

梶原 市が、母親講座や子育て講演会などのたくさん催しをしています。一時保育もあり、私もよく利用しています。子育てに少し不安があったときに行った講演会で、講師の話聞いて、気持ちやすくなるようになりました。これまでに参加したことのない人は、ぜひ参加してほしいですね。



梶原 浩子さん

昭和49年生まれ。米田町在住。夫と6歳・4歳・2歳の3人の子ども、夫の父・母の7人家族。現在、育児休業中で今年の春に職場復帰予定。子育て自主サークル「くりとぐらのリユックサック」などに参加している。



都倉 香緒里さん

昭和38年生まれ。平荘町在住。夫と大学生・中学生の2人の子ども、夫の父・母の6人家族。NPO法人「子育てサポ-トきらりing」職員。現在、子育て支援団体「ティータム」代表などを務めている。



樽本 市長

昭和15年生まれ。尾上町在住。昭和38年に加古川市役所奉職後、市民部長、企画部長、助役などを歴任し、平成14年7月から市長に就任。「一生懸命」を信条に、だれもが住んでよかった、これからは住み続けたいまち加古川づくりを進める。



名生 市議会議員

昭和17年生まれ。加古川町在住。平成6年に初当選後、建設水道常任委員長、文教経済常任委員長、議長などを歴任し、平成21年7月に第59代市議会議員に就任。加古川市の発展と安全で安心して暮らせるまちづくりに力を注ぐ。

# 次世代がいきいきと暮らせるまちへ

司会 現在、市では総合計画や次世代育成後期行動計画を策定しています。将来を担う子どもたちを健やかに生み育てるまちをつくらせていくには、どうすればいいでしょうか。

都倉 高齢者から学生まで、さまざまな世代の人に地域ぐるみで子育てにかかわってもらおうことが大切だと思います。私の住んでいる町内では、子どもたちへのあいさつや声かけをする地域の方がたくさんいます。子どもたちは、見守られているという安心感がありますし、母親の精神的負担も軽減されるのではないのでしょうか。

議長 日ごろからのコミュニケーションは大切ですね。昔に比べると町内会活動などの地域のつながりが弱くなったと聞くこともありますが、大変よいことだと思います。

梶原 若い人の多くは、コミュニケーションの道具としてインターネットを活用しています。例えば、市主催の講座や講演会などに参加した人が、感想を書き込んだり、参加者同士が情報交換をしたりできるようなインターネット上の場があれば、市

民からも情報発信できるし、いろいろな意見が集まるのではないのでしょうか。

市長 子どもを育て方や子育てに対する考え方は、家庭によって大きく異なります。私たちもどうすれば子どもを生み育てやすい環境になるか一生懸命考えていますが、やはり当事者である子育て世代のみなさんの意見を数多く聞かせてもらいたいと思っています。

議長 市民と行政が話し合い、

ともに知恵を出し合わなければいけないですね。そのためには市ではこんなことをやっていますという情報を市民のみなさんにきっちり届けることが重要だと思います。私たちも、地域のみならずに市や議会の動きなどを、より積極的に伝えていきたいと思っています。

梶原 一つ提案なのですが、ベビー用品を譲り合う場を市で設けてはどうでしょうか。ベビーマットやベビーカー、チャイルドシートなどは、子どもが大きくなるとすぐに使えなくなりま

す。ごみとして捨てるのはもったいないので、無償で提供したいと思います。それを無料で貸し出してもらうと、子育て家庭の経済的負担が軽減すると思うのですが。

都倉 市では、リサイクル情報紙「ば・とん」というのがありますね。

梶原 そうですね。ただ、個人同士で連絡をとることに少し抵抗がありますし、実際に品物を見たいということもあります。

議長 昔は、そういう品物を親せきで回して使っていました。今は子どもの数も少ないですし、家に置いておくスペースもないですからね。リサイクルすることで、ごみが減ることに

つながりがあります。

都倉 安心して暮らすためには、健康が欠かせないと思いますので、地域医療の充実もお願いたいですね。安全という面では、防犯灯の設置など市がやっていることも多いのですが、防犯パトロールなど地域でも協力できることがたくさんあります。みんなで支えあい、自分もだれかの役に立っていると感ずることで、だれもがいきいきと暮らせるまちができるのではないのでしょうか。

市長 次世代がいきいきと暮らせるまちづくりの基本は、安全・安心な市民生活を維持することだと思います。これからも、安全・安心なまちづくりに力を

東加古川子育てプラザ主催のイベント「なかよクリスマス会」。子育てプラザでは、毎月さまざまな楽しい催しが行われています。



陵北小学校区では、登下校時の立ち番や見守りに約30人の地域のボランティアが活躍しています。



# 市民と市が一体となって夢と元気のあまるまちに

司会 まちづくりは、主役である市民と市がお互いに役割を担いながら、協力して進めていくことが大切です。加古川市をよりよいまちにしていくにはどうしたらいいでしょうか。

梶原 「子どもは宝である」と言われていますが、子どもを大切にできるまちは、よいまちだと感じます。実は、私は親になつて初めて赤ちゃんを抱っこしました。最近はそのような親が多いのではないのでしょうか。小さいころから乳幼児と接することができる場所が増えれば、子どもに関心を持つ人が多くなり、子どもにやさしいまちづくりにつながると思います。

都倉 子育てプラザでは、高校生や大学生を対象とした「わくわく子育てカレッジ」という講座があります。かわいい子どもとふれあうことで、学生のみならずも元気をもらっているようですし、互いに成長しています。

また、子育てを終えた人もボランティアなどで活躍しています。

梶原 氷丘公民館に「ひおか文庫」という、絵本の読み聞かせをしてくれるボランティアグル

ープがあり、その催しに子どもとよく参加しています。こうした活動は、本当にありがたいですし、もっと多くの場所であってほしいなと思います。

市長 いわゆる「団塊の世代」の人が、今ちょうど定年退職を迎えています。これまで社会で活躍してきたその力を今度は、

議長 町内会などの地域コミュニティでも、もっとかわるごことができるように考えていきたいですね。私の地域でも世代間交流のイベントをしています。参加しない人も多いのが現状です。地域の活動やボランティアなどには積極的に参加してもらいたいのです。

都倉 地域と「つながる」ことや「関心をもつ」ことで、地域

「わくわく子育てカレッジ」で託児体験をする高校生・大学生のみなさん。



できるのだと思います。たとえば、地域で花を植える活動に参加すると、花を植えた場所に愛着がわいてきます。自分たちのまちに関心を持ち、積極的ににかかわることで私たちのまちが好きなようになっていくのだと思います。私たち市民一人ひとりが、よりよいまちづくりのために自分に何ができるか考え、できることから協力していきたいですね。

議長 こうしてみなさんの意見を聞いていくと、子育ては社会全体で担うべき重要なことであることを再認識しました。私たち市議会議員も、みなさんに負けないよう、これからも提言活動などをしていきたいと思っています。

市長 今は財政的にも厳しく、全ての要望に応えることはできない時代です。そこで、市として、選択と集中により、めりはりをつけて事業を行うことにならるのですが、それを市民のみなさんによく説明し、協力を得ながらいっしょにやっていくことが、本当のまちづくりにつながるのではないかと考えています。今後子育て支援や安全・安心をはじめ、次の世代に残せる夢と元気あるまち・加古川づくりのために、みなさん力を合わせて頑張っていきたいと思います。

## 尾上公民館がオープン(4月)

老朽化のため3月に閉館した浜の宮公民館に代わり、浜の宮中学校区の新たな生涯学習の拠点として、尾上公園内に尾上公民館が開館しました。廊下と部屋の間には段差がないバリアフリーな設計で、屋根には太陽光発電パネルを備えるなど環境にも配慮した建物です。館内には、最大で200人収容のホールのほか、調理室、和室、床暖房を備えた「ふれあい交流ルーム」などがあり、生涯学習や子育てグループの活動など、市南部地域の新たな交流の場として活用されています。



## みとろフルーツパークがリニューアルオープン(7月)

みとろフルーツパークの開園10周年を記念して、パーク内に芝すべり広場がオープンしました。あわせて、遊歩道を整備してハイキングコースを設定したり、三輪車やビニールボールなどの遊具を置いたりして魅力ある施設にリニューアルしました。



## 平荘湖アクア交流館がオープン(7月)

県立東はりま青少年館が市立屋内温水プール「平荘湖アクア交流館」として、7月にリニューアルオープンしました。日本水泳連盟公認の25m温水プール、幼児用温水プールに加え、合宿や研修などで利用できるよう宿泊室や浴室を新設し、より充実した施設となっています。

## 迅速な救急・救命に向けた体制のさらなる整備が進む

7月から、AED(自動体外式除細動器)を設置している事業所に応急救護所の役割を担ってもらう「救命サポートステーション」制度が始まりました。いざというとき、近くの救命サポートステーションでAEDを借りて救命処置をすることができます。12月からは、携帯電話・IP電話などから119番緊急通報の際、自動的に位置情報を消防指令室に通知するシステムの運用を始めました。通報するときに住所などが分からない場合でも、通報者の発信位置を把握することができるため、迅速で確実な消防・救急活動ができるようになりました。



## 「第35回将棋の日 in 棋士のまち加古川」を開催(11月)



将棋の面白さと奥深さをプロ棋士が紹介する将棋界最大のイベント「将棋の日」が、県下では初めて11月7日・8日に市民会館をメイン会場として開催されました。アマチュア棋士による名人戦・ジュニア名人戦、プロ棋士トーナメント戦、NHKの番組公開収録などさまざまな催しがあり、市にゆかりのある久保棋王、井上八段、神吉六段、稲葉四段の4人を含む16人のプロ棋士が、全国から集まった将棋ファンのべ4,500人との交流を図りました。



## 加古川観光大使が誕生

芸能、文化、スポーツなどさまざまな分野で活躍している、加古川市にゆかりのある人に加古川をPRしてもらおうと、加古川観光協会が「加古川観光大使」を創設しました。1月には俳優の中村謙さん、5月には上方講師の旭堂南海さん、プロ棋士の久保利明棋王、井上慶太八段、神吉宏充六段、稲葉陽四段、7月には弁護士の住田裕子さんを観光大使に任命しました。また、久保利明さんには、将棋界の7大タイトルの一つである棋王位を獲得した功績をたたえ、加古川市民栄誉賞が贈られました。

## 災害時要援護者避難支援制度が始まる(3月)

災害などのときに、自力または家族などの支援だけでは避難が困難な人が迅速・的確に避難できるよう、町内会・自治会、民生委員、消防団など地域の人と連携した避難支援体制作りを進める「災害時要援護者避難支援制度」の運用を始めました。避難支援を希望する人の登録は、市役所危機管理室や高齢者・地域福祉課、各市民センターなどで受け付けています。



## こんには赤ちゃん事業がスタート(4月)

生後4カ月までの子どもがいるすべての家庭を保健師や看護師などが直接訪問し、悩みを聞いたり子育て情報を提供したりする「こんには赤ちゃん事業」を始めました。ほかにも、妊婦健康診査費の補助の回数を14回に拡大したり、引き続き小学校3年生までの医療費の無料化を実施したりするなど、安心して子どもを生み育てることができる環境づくりに取り組みました。

# 平成21年 加古川市政 10大ニュース

昨年はみなさんにとって、どのような1年でしたか? 市でもさまざまなことに取り組みました。このページでは、その中から選んだ「市政10大ニュース」を紹介します。



## ゴーヤを使った「緑のカーテン」を設置(3~9月)

建物の外壁をゴーヤなど、つる性の植物の葉で覆うことにより室内温度の上昇を抑える「緑のカーテン」。市では、ゴーヤの苗を県立農業高校の生徒に育成してもらったり、つるをはわせるネットを市内の漁業協同組合から提供してもらったりするなど地域の協力を得て、市役所庁舎や公民館、小・中学校など市内の公共施設37カ所で実施しました。

## こども療育センターが開園(4月)

障害のある子どものすこやかな成長をサポートする「こども療育センター」が開園しました。市では、つつじ療育園を昭和52年に開園し、療育を行ってききましたが、時代の流れとともに障害の概念が広がり、発達障害児などの受診が増加。これまでの設備では十分な療育の提供が難しくなってきたため、志方町原地区にこども療育センターとして移転・新設しました。

# 映画「パチャママの贈りもの」を制作した

# こんにちは

## 生きていく限り映画を撮り続けたい

「よくギブアップしなかったなあと自分を褒めてあげたいですね」と話すのは、映画監督の松下俊文さん。松下さんは、南米ボリビアのウユ二塩湖周辺に暮らす先住民の人々の生活を描いた映画「パチャママの贈りもの」を、約七年かけて完成させた。この映画は、松下さんにとって初めての長編作品だ。

アルバイトとして映画のエキストラをしたのがきっかけで、松竹京都撮影所に就職した。「自由と創造の世界が映画にあると思って飛び込んだんです」と話す松下さん。制作の現場でアシスタントから助監督まで経験した後、二十九歳で日本を飛び出した。ニューヨークを拠点に二十年以上、テレビ番組などの制作に携わったという松下さん。二〇〇一年九月十一日に起きた、アメリカ同時多発テロ事件で世界貿易センタービルの崩壊を目の当たりにしたことが転機になったという。



撮影中の松下監督。カメラが好きで、自分で撮影することも多かったという。



映画のシーン。アンデスの厳しい気候で撮影には苦労したらしい。

ニューヨーク在住(加古川町出身)  
まつした 俊文さん(59歳)



たいことをしないと後悔する。原点に戻って映画を撮ろうという気持ちを抑えきれなくなりました」と語る。以前から行きかけたというウユ二塩湖を訪れ、白い空間とアンデスの風、先住民の人々の生活に触れ、心が洗われていく自分を感じ、ここを舞台に映画を撮ることを決意したという。

その後、何度も映像編集を重ね、映画は昨年完成した。「パチャママ」とは、アンデス先住民の言葉で「母なる大地」を意味する。すべての生命はパチャママから生まれ、再びそのもとへ帰っていくと信じられている。映画では、自然への尊敬や自然との共生の大切さが、先住民の暮らしとともに描かれている。「結局、幸せっていうのは、毎日の平凡な暮らしの足元にあるんじゃないかなと思うんです。この作品で、幸せの原点である家族のきずなの大事さを感じてもらえれば、これからも残された人生、生きていく限りは淡々と映画をつくり続けたいですね」と話す松下さんの目は少年のように輝いていた。

# 行ってきました!



毎月、視覚障害者の人たちに、朗読版「広報かこがわ」を届けているボランティアサークルがあると聞きました。このページはどんなふうに使われているの? と興味をもった私。さっそく、東加古川公民館で活動中の朗読ボランティア

## 「声」をつながるボランティア

「葉月」のみなさんに会いに行ってきました。

昭和五十六年の活動開始以来、「広報かこがわ」や「議会だより」などを朗読した録音テープを、視覚障害者の人たちに届ける活動を続けているみなさん。「各家庭に広報が届くのと同時時期にテープを届けたい」との思いから、毎月月末の三日間で、録音から発送まですべての作業をこなしているそう。「うまく読むことより、分かりやすく読むことを心がけています」と代表の西田さん。知識や技術をより一層向上させようと、月に一度講師を招いて勉強会をしたり、テープを聞きながらお互いに意見交換をしたりしているのだとか。奥が深そう。と思っていると、「今週末に録音作業をします。『行ってきました!』のコーナーを担当してみませんか?」のお誘いが。不安に思いながらも、みなさんの「大丈夫よ」というやさしい言葉に背中を押され、



録音のようす。読み間違いなどのチェックのため、メンバーみんなでペンを片手に広報にとらめっこ。

「行ってきました!」のコーナーを読むことになりました。

録音当日、シーンとした部屋にピンと張り詰めた空気の中、表紙から順番に読み進められていきます。うわあ、緊張してきた…。特集が続いてグラフ加古川のページへ。文章はともかく、写真はどうするの? と思っていたら、写真を一枚一枚、言葉にして読み始めました。聞くだけで情景が浮かぶような表現力が見事です。それにしても、みなさん声が柔らかくて聞き取りやすい。さすが!

「次は阿部さんね」の声で、いよいよ私の番。一気にドキドキが高まり、口がカラカラに。アクセントや言い回しのほかに、ゆっくり読むことや、間を大切にすることなど、教わったことが頭をぐるぐる回ります。緊張した私を気遣って、みなさんから「自分の文章だから、自分の思うように読めばいいよ」とアドバイスが入ります。よし、と覚悟を決め、広報を片手にマイク前でスタンバイ。心の中で「ゆっくり」と自分に言い聞かせながら、何とか最後まで読みとおしました。「オッケー」の言葉で、ホッと肩をなでおろす私に、みなさんから「声が安定してて聞きやすい」とお褒めの言葉が。終わった後の達成感は最高でした!

「いつも明るい声を楽しみに待っています」という点字のお便りを見つけました。



「声を出すことは健康に良い」と話すみなさん。明るい笑顔と楽しいおしゃべりも若さの源かな。

テープで催しの情報を知り、家族と出かけるのを楽しみにしている人もいるそう。「聞いていてくれる人がいると思うと、やりがいがあります」とみなさん。定期的に行われる視覚障害者との懇親会では「声で来ているのがわかったよ」と言われることもあるそうです。声でつながるお付き合ひ、なんだかステキです。

朗読に合わせて季節感のある音楽を流したり、広報紙で使われている色を季節のものに例えて伝えたりと、工夫がいっぱいの朗読版広報かこがわ。今月はどんなふうに使われるのかな。みなさん、これからますますお願ひしますね。

ここで一句

温かな 声で届ける かこがわ便り

# タウン グラフ加古川 タウン



## おてだまって こうやるの？

11月27日、東加古川子育てプラザで、おたのしみ会が開催されました。毎回、子育てサークルのOB団体やシニアボランティアなど、さまざまな人によって行われているこの催し。今回は、加古川清流ライオンズクラブのみなさんが、子どもたちにお手玉遊びを教えました。子どもたちは昔ながらの遊びに興味津々。手作りのお手玉をプレゼントされ、お母さんと一緒に思い思いの遊び方を楽しみました。



## もうちょっと のばしてみよか

12月5日、東加古川公民館で「そば打ち教室」が開催されました。この日の教室では19人の参加者がそば作りを体験。めん棒を使ってそば玉をのばす作業では、こつをつかむまでに時間がかかり、なかなかうまくいかないようでしたが、参加者同士が互いにアドバイスし合いながら取り組むなど和気あいあいとした雰囲気でした。この日参加した人は、少し早めの「年越しそば」と一緒に、年末気分を味わいました。



## 私が市長になったら こんなまちにしたい！

市民のみなさんと市長が話し合う「タウンミーティング」が、11月29日に市民会館で行われました。今回は「若い夢フェスティバルFORZA2009」の催しの一つとして開催された特別編。「私が市長になったら…」をテーマに10人の小・中学生が、加古川をよりよいまちにするにはどうすればよいか意見を発表しました。その後、発表内容をもとに子どもたちと市長が未来の加古川について話し合いました。

# かこがわ

## 読者アンケートにご協力ください

市では、市民のみなさんに市政に関する情報を届けるために、毎月1回「広報かこがわ」を発行しています。このたび、広報かこがわをより分かりやすく、楽しい広報紙にするために、アンケート調査を実施します。ご協力をよろしくお願いいたします。

**【提出方法】**2月1日(必着)までに、下のハガキに回答を書いて、直接ポストに投かんしてください。切手は不要。

みなさんからいただいた個人情報については、当アンケートとプレゼント以外の目的には使用しません。アンケートの回答と懸賞の抽選には関係がありません。当選者には、2月15日までに広報協働課から連絡します。

あなたの写真を  
広報かこがわ表紙風に  
プレゼント!



画像はイメージです。

抽選で10人

### ▼アンケート

**問1 あなたがよく読む記事はどれですか?(複数回答可)**

- 特集    こんにちは    行ってきまーす!    グラフ加古川    情報コーナー    先生おしえて!
- エコらむ    人権の花ひろば    裏表紙

**問2 どんな内容の記事に関心がありますか?(複数回答可)**

- 市の政策    市の財政状況    税    環境
- 福祉    健康    子育て    スポーツ    イベント    その他

**問3 掲載の記事や情報の量はどうですか?**

- 多い    ちょうどよい    少ない
- 多いと答えた人はどんな情報が多いと感じますか?
- 少ないと答えた人はどんな情報が少ないと感じますか?

**問4 特集の内容は分かりやすいですか?**

- 分かりやすい    だいたい分かる    分かりにくい

**問5 問4で「分かりにくい」と答えた人は理由をお聞かせください。**

- 見出しが悪い    字が小さい    文章が難しい
- 専門用語が多い    外来語やカタカナ語が多い
- 写真やイラストが少ない    レイアウトが見づらい    その他

**問6 「こんな広報にして欲しい」「こんなコーナーがあれば」など広報かこがわについての意見をお聞かせください。**

あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選んだ場合などは意見を記入してください。

問1 (複数回答可)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
問2 (複数回答可)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩その他 ( )
問3	① ② ③ ①または③と回答した人 多い(または少ない)と思う情報 ( )
問4	① ② ③
問5 (問4で③と回答した人のみ)	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧その他 ( )
問6	

切り取り線



### お知らせ

#### 入札参加資格審査の申請を受け付けます

【対象】市が発注する建設工事や調査測量、設計、物品納入、サービスなどの契約について見積もりや入札に参加を希望する人 物品・サービス部門で1回あたりの売買金額が1万円未満の場合、申請は不要です。

【申請書の交付】次のいずれかで申請書を用意してください。市ホームページの各種申請書コーナーから印刷  
市役所案内にある申請書原稿を有料コピー機で複写(土・日曜日、祝日を除く)

【申請書の受け付け】 とき  
2月1日～5日午前9時30分～正午(午後1時～4時・土・日曜日は除く) ところ  
市役所入札室(消防庁舎3階) 市外業者は2月5日(必着)までに郵送してください。インターネットでの受け付けは行っていません。

#### 今月の納付と納税

市・県民税 (第4期分)  
国民健康保険料(第7期分)  
後期高齢者医療保険料 (第7期分)  
幼稚園・保育園保育料 (1月分)  
下水道事業受益者負担金 (第4期分)  
納期限は2月1日です。  
納付と納税は便利な口座振替で。

#### 【資格の有効期間】

測量・設計・コンサルタント：平成22年4月1日～平成25年3月31日 建設工事(追加)：平成22年4月1日～平成24年3月31日 物品・サービス(追加)：平成22年4月1日～平成23年3月31日  
この申請は水道局、市民病院も含まれます。

#### 統計調査 「世界農林業センサス」にご協力を

2月1日現在で、農林業を営むすべての世帯や法人を対象とした統計調査を行います。

#### 東播都市計画案の縦覧

【とき】1月19日～2月2日(土・日曜日は除く)  
【ところ】市役所都市計画課  
【内容】都市計画区域マスタープランなど  
【意見書の提出】縦覧期間中は、東播都市計画課に意見書を提出することができます。

#### 就学のお知らせ

4月に小・中学校へ入学する児童・生徒の保護者(世帯主)あてに、就学通知書を1月下旬に郵送します。  
次の人は手続きが必要ですが、次のいずれかに該当する人は印鑑を持参して市教育委員会学務課で手続きをしてください。

【対象】学校給食会が発注する給食用物資の納入を希望する事業者  
【申請書の交付】 とき：1月7日(木)・8日(金) ところ：市教育委員会学務課  
【申請に必要な書類(各1部)】 学校給食用物資納入指定申

#### 消防出初め式

新春を迎え、決意を新たに市民・事業者・消防機関が互いに力を合わせ「安全で安心して暮らせるまち加古川」の実現をめざして、消防出初め式を開催します。  
【とき】1月10日(日)午前10時から 雨天中止。

【ところ】加古川河川敷友沢地区(防災センター前)  
【内容】消防車両の行進、はしご乗り、消火訓練、消防アトラクション、消防車両一斉放水など  
駐車場は、河川敷内の臨時駐車場を利用してください。  
問 市消防本部総務課(☎424・0119)へ。

このハガキに必要な事項を書いて、直接ポストへ投かんしてください。 切手は不要です。

郵便はがき

6758701



差出有効期限  
平成22年3月31日まで  
(切手不要)

加古川市広報協働課  
「広報かこがわアンケート」係 行



氏名	性別	年齢	歳
住所	〒 -		
電話番号			

※個人情報については、当アンケートとプレゼント以外の目的には使用しません。

この調査は、全国の農林業の実態を明らかにするための大切な調査です。1月中旬から調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

#### 「はかり」の定期検査を実施します

取引や証明のために使用しているはかりは、2年に1度の定期検査が義務づけられています。次の日程で計量士が各店舗、事業所などを訪問します。最近、はかりを購入した場合や定期検査のシールが

請書 加古川市市税完納証明書 食品衛生監視票 事業概要  
【申請書の受け付け】 とき  
1月18日(月)・19日(火) ところ：市教育委員会学務課  
【資格の有効期間】 4月1日～来年3月31日

問 市学校給食会(市教育委員会学務課内) ☎427・9344へ。  
問 市役所財務調整課(☎427・9117)へ。

#### 「平成21年度かこがわ未来債」は発行しません

毎年3月に発行している「かこがわ未来債」について、今年度の発行はしないことになりました。

#### 総合文化センターの施設利用の仮予約が電話でできます

電話での仮予約は、利用日の3カ月前の2日以降から先着順に受け付けます。利用日の3カ月前の初日は総合文化センター窓口のみで受け付けます。  
1月の窓口受け付けは4日(月)から、電話での仮予約は5日(火)からです。

#### 水道水質検査計画(案)について

##### ご意見をお聞かせください

市では、さらに安心して水道水を利用してもらうために、このたび「平成22年度水道水質検査計画(案)」を作成しました。そこで、みなさんのご意見、ご提案を計画に反映させるため、パブリック・コメント(公募意見)を実施します。この計画(案)に対するみなさんのご意見、ご提案をお聞かせください。

【応募方法】1月4日～2月2日に、次のいずれかの方法で応募してください。持参または郵送(〒675-1205 中西条739 市水道局浄水課) ファクス(☎438・1359) Eメール(jousui@city.kakogawa.hyogo.jp) 計画(案)は、市ホームページや水道局お客さまセンター、各市民センター・公民館で見ることができます。  
問 市水道局浄水課(☎438・1324)へ。

平岡町の店舗・事業所などに検査を行います。  
【とき】1月19日～2月25日  
【対象】加古川町、野口町、

#### くわしく

問 総合文化センター(☎425・5300)へ。  
資源ごみ 集団回収奨励金申請は1月18日までに  
市では、町内会やPTA、少年団などの団体が実施した集団回収に1箱当たり7円の

奨励金を出しています。今回の対象は、12月までに回収した紙・布類です。  
【申請に必要なもの】印鑑、回収業者発行の仕切伝票(必ず申請用を添付してください)  
【申請方法】1月18日までに市役所環境政策課が各市民センター、環境美化センターへ。  
問 環境第1課(環境美化センター内) ☎426・1561へ。

#### ごみ収集車の火災事故防止のため ごみは正しく分別しましょう

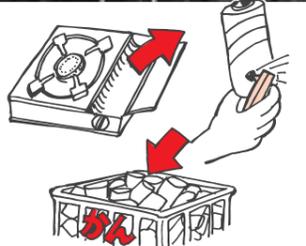
火災事故の大半は、「燃えないごみ」の収集日に出されたカセットボンベやスプレー缶に残ったガスが発火することが原因で起こります。



火災が発生すると、ごみ収集車が破損したり、作業員がけがをしたりするだけでなく、通行人や周辺家屋に被害が及ぶこともあります。

火災事故を防ぐため、次のルールを必ず守ってください。

カセットボンベやスプレー缶は、必ず使い切ってから、屋外の火気がなく風通しの良い場所で、穴を開けて残ったガスを抜き取り、「かんの日」にごみステーションにある黄色いかごに入れてください。



問 環境第1課(環境美化センター内) ☎426・1561へ。

# 福祉

## 高齢者の障害者控除の認定書を発行します

65歳以上で寝たきりや認知症の度合いが一定の基準に該当する人は、身体障害者手帳などの交付を受けていない場合でも、障害者控除対象者認定書の交付を受けることにより、税の申告で障害者控除・特別障害者控除を受けることができます。要介護認定を受けているかいないかで条件が違います。

日常生活に支障がある身体障害者手帳の交付要件に当てはまるが、手帳の交付を受けていない日常生活を送る上で一定基準以上の精神的障害がある、いずれも所定の診断書などにより判断します。

問 市役所高齢者・地域福祉課 (☎427・9208)

市役所障害福祉課 (☎427・9372) へ。

## 福祉の啓発標語を募集

「母乳育児」「青少年の健全育成」の啓発標語を募集します。各題とも1人2作以内。優秀作品には賞状と賞品を、応募者全員に参加賞を贈ります。

【対象】市内に住んでいる人  
 申問 1月31日(消印有効)までに、ハガキに 標語(母乳育児推進啓発、青少年健全育成) 標語 住所 氏名・ふりがな 年齢 電話番号を書いて、〒675の8501 民生児童委員連合会「標語募集」係(市役所高齢者・地域福祉課内 ☎427・9205 ☎421・2063)へ。  
 ファクスでも受け付けます。

応募用紙は市役所高齢者・地域福祉課 市ホームページにあります。

**高齢者・障害者の住宅改造費助成申請はお早めに**

平成21年度分の高齢者・障害者の住宅改造助成の申請受付期限は1月29日です。まだの人は早めに申請してください。

入院中で退院に向け改造を完了しておく必要がある場合や、現状の住宅設備ではトイレでの排せつや浴槽への入浴ができない場合など、特に緊急を要する場合は市役所介護保険課に相談してください。

申問 市役所介護保険課 (☎427・9124) へ。

# 選挙

## 農業委員会委員選挙人名簿登載には申請が必要です

農業委員会委員選挙の選挙人名簿に登載されるためには、毎年申請が必要です。この名簿に登載されていないと投票できません。

# 税

## 償却資産の申告は1月20日までに

1月1日現在で市内に事業用資産を所有している株式会社などの法人事業者や青色申告などの個人事業者は、償却資産の申告が必要です。共同住宅や駐車場を経営している人、農業や漁業をしている人も対象となります。法定申告期限は2月1日ですが、できるだけ1月20日までに申告してください。

各市民センターでも申告できます。

問 市役所資産税課 (☎427・9168) へ。

# 国民年金

## 「日本年金機構」が設立されました

1月1日から社会保険庁が廃止され、日本年金機構が設立されました。これに伴い社会保険事務所は「年金事務所」と名前が変更されましたが、年金相談などの窓口業務に変更はありません。

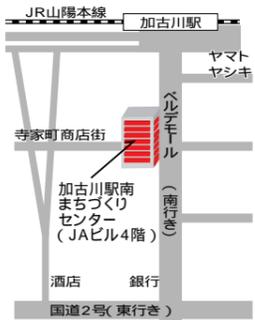
## 国民年金のスタートは20歳から

日本に住んでいる20歳から60歳までの人は、いずれかの公的年金に加入することになっています。すでに就職して厚生年金や共済組合に加入しているか、厚生年金・共済組合に加入している配偶者に扶養されている場合を除き、20歳になったら国民年金第1号被保険者に該当しますので、加入手続きをしてください。

20歳になる月に、年金事務所から送付される「国民年金所から送付される」国民年金

## 所得税などの確定申告相談会場が変わります

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告の相談や受付は、加古川駅南まちづくりセンター(JAビル4階)で行います。市役所内、加古川税務署内には確定申告会場を設けませんので注意してください。



会場へは公共交通機関をご利用ください。

【期間】2月1日～3月15日  
 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日は除く) 2月21日(日)・28日(日)は相談・受付を行います。  
 問 加古川税務署 (☎421・2951) へ。

## 市・県民税の住宅ローン控除

平成18年末までか平成21年中に入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている人で、所得税から控除しきれなかった額がある場合、翌年の市・県民税(所得割)から控除できます。

平成22年度分からは、年末調整や確定申告をしている場合は、住宅借入金等特別税額控除申告書の提出が不要になりました。

確定申告書や事業所から提出される給与支払報告書に、住宅借入金等特別控除可能額や居住開始年月日などの記載がない場合は、控除を受けることができません。

問 市役所市民税課 (☎427・9163) へ。

## 市・県民税の各地区申告相談

【受付時間】午前9時30分～11時30分、午後1時～3時30分  
 所得税の確定申告の相談・受け付けはできません。

とき	ところ
9日(火)	加古川西公民館(米田町平津384-2)
10日(水)	尾上松風会館(尾上町長田419-1)
12日(金)	平岡公民館(平岡町土山699-2)
16日(火)	別府公民館(別府町宮田町3-3)
17日(水)	東加古川公民館(平岡町新在家457-3)
2月18日(木)	両荘公民館(平荘町山角718-1)
19日(金)	地域産業振興センター(志方町原685-1)
22日(月)	志方公民館(志方町志方町1758-3)
23日(火)	農村環境改善センター(八幡町船町9-1)
24日(水)	加古川北公民館(神野町西条1519-2)
25日(木)	しろやま農業研修センター(志方町東中200-5)

問 市役所市民税課 (☎427・9163) へ。

被保険者資格取得届書」に必要事項を書いて、市役所保険年金課が各市民センターで手続きをしてください。

20歳になる前月以降に住所を変更した人は「国民年金被保険者資格取得届書」が手元に届かない場合があります。

保険料の納付  
 加入手続き後、年金事務所から納付書が届きますので、金融機関か郵便局、コンビニエンスストアで納めてください。

特別制度・免除制度など

急がずあせらず安全運転

### 市内の交通事故の状況

	平成20年 1月～11月	平成21年 1月～11月
人身事故	2,114件	1,989件
傷者数	2,515人	2,390人
死者数	3人	5人

問 市役所保険年金課 (☎427・9193) へ。

保険料を納めることが困難な場合は、学生納付特例制度や保険料免除・納付猶予制度があります。

いずれも、所得などの審査があります。くわしくはお問い合わせください。

## 「介護川柳」を募集

介護をテーマにした心あたたまる川柳を募集します。日常で感じたことや思ったことを詠んでみませんか。優秀作品は、介護支援のPRなどに活用します。

【対象】市内に住んでいるか勤務している人

申問 1月25日(必着)までに、ハガキに 住所 氏名 年齢 性別 電話番号を書いて、〒675-8501 市役所高齢者・地域福祉課「介護川柳」係 (☎421・2044 ☎421・2063) へ。  
 ファクス、Eメール(fukushi@city.kakogawa.hyogo.jp)でも受け付けます。

## 認知症普及啓発講演会 私の介護体験記 夫の代わりはおりまへん

2月20日(土)  
 午後1時30分～4時  
 市民会館



入場無料

【講師】江村利雄(前高槻市長)

入場には整理券が必要です。整理券は1月13日から、市役所高齢者・地域福祉課、各市民センター、各地域包括支援センターで1人2枚まで配布します。

問 市役所高齢者・地域福祉課 (☎421・2044) へ。

【資格】平成2年4月1日以前に生まれ、1月1日現在で市内に住み、次のいずれかに当てはまる人 10歳以上の農地を耕作している人 農地を耕作している人の同居の親族が配偶者で、年間60日以上耕作に従事していると農業委員会が認められた人 10歳以上の農地を耕作する農地法第2条第7項の農業生産法人の組合員が社員で、年間60日以上耕作に従事していると農業委員会が認められた人

【申請方法】1月10日までに各地区の農業団体長を通じて農業委員会へ申請してください。

問 市農業委員会事務局 (☎427・9369) へ。



### パパと楽しい休日

【とき】1月24日(日)午前10時30分～11時30分  
 【ところ】加古川駅南子育てプラザ  
 【内容】親子遊び、簡単おもちゃづくりなど  
 【対象】2歳～小学生未満の子どもと父親  
 【定員】20組(先着順)  
 【参加費】無料  
 申問 1月12日午前9時から 加古川駅南子育てプラザ(☎454・4189)へ。

### エアロビクス講座

【とき】①1月25日(月)、2月1日(月)・8日(月)、3月1日(月)・8日(月)・15日(月) ②1月12日(火)・26日(火)、2月9日(火)・23日(火)、3月9日(火)・23日(火) 各6回コース。時間は11時～午後1時30分、2時15分～3時  
 【ところ】加古川駅南子育てプラザ  
 【対象】①1～3歳の子どもと保護者 ②1歳未満の子どもと保護者  
 【定員】各15組(先着順)

### 障害者スポーツ教室

【とき】1月23日(土)午前10時～正午  
 【ところ】ニッケパークボウリング  
 【内容】ボウリング  
 【対象】市内に住んでいる障害者(児)が障害者スポーツに関心のある人  
 【参加費】500円  
 申問 1月15日(必着)までに、往復ハガキに住所氏名、年齢、電話番号、障害種別が一般参加かを書いて、〒675の8501 市役所障害福祉課「障害者スポーツ教室」係(☎427・9210 422・8360)へ。

### ウェルネスパークのラクラク簡単運動

【内容・とき】 ソフトヨガ  
 ・1月24日(日)、2月7日(日) 骨盤矯正ヨガ：1月24日(日)、2月7日(日) バイバイコレステロール：2月4日(木) おうち運動：2月4日(木)・18日(木) 時間はいずれも午前11時～正午。骨盤矯正ヨガ、おうち運動(2月4日)のみ午後1時30分～2時30分  
 【対象】16歳以上の人

【参加費】各1回500円  
 申問 1月6日午前9時から 加古川駅南子育てプラザ(☎454・4189)へ。

### ベビーマッサージ

【とき】2月2日(火)午前10時～11時30分  
 【ところ】男女共同参画センター  
 【対象】1歳未満の子どもと保護者  
 【定員】15組(先着順)  
 【参加費】300円(オイル代を含む)  
 申問 ファミリーサポートセンター(☎424・9933)へ。

### 子育てプラザ・志方児童館のおたのしみ会

いずれも対象は小学生未満の子どもと保護者、参加費は無料です。申し込みは不要。  
 加古川駅南子育てプラザ(☎454・4189)  
 【とき・内容】 1月8日(金) 腹話術 1月14日(木)：みんなであそぼう 1月18日(月)：絵本で子育て 1月22日(金)：紙人形劇 1月26日(火)：音とあそぼう 1月29日(金)：1月生まれの誕生会

【定員】各30人(先着順)  
 【参加費】各千円 2クラス以上の参加者は各800円。  
 申問 1月6日から、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。

### ソフトバレーボール親睦大会

【とき】2月27日(土)午前8時45分から  
 【ところ】日岡山体育館  
 【対象】女子の部：女子4人 トリムの部：男女各2人  
 【参加費】1チーム2千円  
 申問 1月13日、27日に、参加費を添えて日岡山体育館(☎426・8911)へ。

### 平荘湖アクア交流館の経絡ストレッチ

【とき】1月26日、3月16日の毎週火曜日午前10時30分から 8回コース。  
 【対象】16歳以上の人  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加費】5千円  
 無料体験会があります。くわしくはお問い合わせください。  
 申問 1月5日午前10時から、参加費を添えて直接平荘湖ア

時間は11時～午前11時30分  
 東加古川子育てプラザ(☎423・5517)  
 【とき・内容】 1月12日(火)：1月生まれの誕生会 1月19日(火)：紙芝居 1月20日(水)：お正月あそび 1月21日(木)：読み聞かせ 1月22日(金)：絵本のひととき 1月27日(水)：オカリナとミニシアター 時間はいずれも午前11時～11時30分。  
 志方児童館(☎452・0505)  
 【とき・内容】 1月12日(火)：ダンス！ダンス！ 1月14日(木)：おはなし会 1月21日(木)：おりがみ教室 時間はいずれも午前11時～11時30分。



### 総合体育館の催し

【とき】2月12日、3月12日の毎週金曜日午後2時～3時 5回コース。  
 【対象】16歳以上の人  
 【定員】15人(先着順)  
 【参加費】3千円

クア交流館(☎428・2015)へ。

### 体力測定

【とき】1月24日(日)午前10時～午後5時、1月25日(月)午前10時～午後8時  
 【ところ】スポーツ交流館  
 【内容】肺活量や握力、Inbody(脂肪率・筋肉量・骨量などの測定機)による測定など Inbodyは16歳以上の人のみ。  
 【参加費】無料 Inbodyは300円。  
 申問当日、直接スポーツ交

### 平成22年4月入園 幼稚園児(4歳児)を募集

一次・二次募集で申込者が定員に満たなかった園について、随時募集を行います。  
 【入園資格】平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれ、次のいずれかに該当する幼児 市内に住民票を置いている 3月31日までに市内に住民票を置くことが確実である  
 【募集園・人数】 西神幼稚園：13人 川西幼稚園：4人 しかた幼稚園(しかた子ども園)：15人 西荘幼稚園：16人 いずれも先着順。  
 居住地域による園の指定はありません。ただし、5歳児学級に進級の際には、居住地域の園に通園することになります。  
 【持参するもの】筆記用具、印鑑  
 申問 1月12日午前9時から 直接市教育委員会学務課(☎427・9343)へ。  
 5歳児学級は、随時入園を受け付けています。くわしくはお問い合わせください。

### なかよしコンサート

【とき】1月16日(土)▷第1部...午前11時30分～午後0時30分▷第2部...午後1時30分～2時30分  
 【ところ】ウェルネスパークアラバスクホール  
 【内容】米田かずまさ(元NHK歌のおにいさん)による歌と踊り  
 【対象】小学生未満の子どもと保護者  
 【定員】各500人(先着順)  
 【参加費】500円  
 申問 1月4日午前9時から、東加古川子育てプラザ(☎423・5517)へ。  
 午前10時30分～正午、午後2時～4時、午後6時～8時  
 【参加費】500円  
 問 総合体育館(☎432・3000)へ。

流館(☎436・7400)へ。

### 「こもてック」

日岡山体育館のトレーニング講習 1月25日(月)午後2時から・午後7時から、毎週火曜日午前10時30分から(1月5日は除く)、毎週水曜日午後2時から・午後7時から、毎週木曜日午前10時30分から、毎週金曜日午後2時から(1月2日は除く)、毎週日曜日午前10時30分から(1月3日は除く)。トレーニングルームを利用するための初回講習。対象は中学生以上の人。参加費500円。体育館シューズ、タオルを持参。申し込みは前日までに、電話で日岡山体育館(☎426・8911)へ。

日岡山体育館の体力測定 毎週木曜日午後2時から測定項目は身長、体重、体脂肪率、血圧、心拍数、握力、垂直跳、反復横跳、長座位体前屈、最大酸素摂取量。対象は18歳以上の人。参加費500円。体育館シューズ、タオルを持参。申し込みは前日までに、電話で日岡山体育館(☎426・8911)へ。

日岡山公園野球場は、1月5日から2月28日までの期間グラウンド整備のため休場します。  
 問 武道館(☎425・7600)へ。

### ウェルネスパーク 冬期スクール体験募集

スクール名	曜日	開講日	開始時間	定員
たのしくスイミング	金曜	1月15日	13:30	20人
シニア水中体操	水曜	1月6日	14:00	30人
太極拳(初心者)	木曜	1月7日	9:40	25人
太極拳(経験者)	木曜	1月7日	10:45	25人
ヨガ	金曜	1月15日	11:45	25人
マタニティヨガ	月曜	1月18日	11:30	20人
ピラティス	土曜	1月16日	10:00	20人
フラダンス(初心者)	水曜	1月13日	13:00	20人
フラダンス(経験者)	水曜	1月13日	11:50	20人
親子スイミングA	木曜	1月7日	10:00	25組
親子スイミングB	木曜	1月7日	11:00	25組
親子アクアビクス	金曜	1月15日	10:30	25組
親子わくわく体操	水曜	1月6日	10:00	15組
親子ヨガA	金曜	1月15日	9:45	15組
親子ヨガB	金曜	1月15日	10:45	15組
親子フラダンス	水曜	1月13日	9:40	15組

【対象】▷シニア水中体操...60歳以上の人 ▷マタニティヨガ...妊娠15週以上で経過が正常な人 ▷親子スイミングA、親子ヨガA...6カ月～1歳6カ月の子どもと保護者 ▷親子スイミングB、親子ヨガB...1歳6カ月～2歳11カ月の子どもと保護者 ▷親子アクアビクス、親子わくわく体操、親子フラダンス...3歳～小学生未満の子どもと保護者 ▷その他...16歳以上の人  
 【参加費】各1回1000円(たのしくスイミングは1回1200円、マタニティヨガは1回1500円)  
 申問 参加日の前日までに、電話または直接ウェルネスセンター(☎433・1124)へ。



### ロビーコンサート

【とき】1月27日(水)午後零時5分～零時50分  
 【ところ】市役所市民ロビー  
 【出演者】ハッピーハーモニ(ハーモニカ)、野口公民館童謡唱歌の学校、山本博昭の仲間とうた声サロン(ピアノ・歌)  
 問 市役所地域・文化課(☎427・9181)へ。

### 小・中学生美術展

【とき】1月15日～17日午前9時～午後5時  
 【ところ】総合文化センター  
 問 市教育委員会学校教育課(☎427・9354)へ。

### 小・中学生習字展

【とき】1月22日～24日午前9時～午後5時  
 【ところ】総合文化センター  
 問 市教育委員会学校教育課(☎427・9354)へ。

### 市民ギャラリー美術展

【とき・内容】1月4日～6日：新春和風展 1月8日～13日：カワセミ写真展  
 1月14日～19日：コーラルの絵画展 1月20日～26日：れんげ畑絵紙展示会  
 1月27日～31日：陶親会作陶展 2月1日～5日：山口潮美イラスト展  
 【入場料】無料  
 問 市民ギャラリー(JR加古川駅構内) ☎456・0222)へ。

### 名作映画会

【とき】1月13日(水)午前10時15分から  
 【ところ】教育研究所  
 【題名】奥飛騨白川郷、新世紀行マチュピチュ  
 【定員】80人(先着順)

### 障害者(児)作品展

【とき】1月26日～31日午前9時～午後5時  
 【ところ】総合福祉会館  
 【内容】絵画・写真・書道

### 海洋文化センターのこども豆まき

【とき】1月31日(日)午後1時30分～2時  
 【対象】4歳～小学校2年生  
 【定員】30人(先着順)  
 【参加費】無料  
 問 海洋文化センター(☎41・0050)へ。

### 彫塑・工芸などの展示

【入場料】無料  
 1月29日～31日は「兵庫県ふれあい作品展」も開催されます。  
 問 市役所障害福祉課(☎427・9210) ☎422・27・9210

### 学校給食展「心とからだを育てる学校給食」

【とき】1月30日(土)午前10時～午後4時  
 【ところ】尾上公民館  
 【内容】パネル展示、児童作品コーナー、試食コーナー、ゲームコーナーなど  
 問 市学校給食会(市教育委員会学務課内) ☎427・9344)へ。

### こどもチェック!

農林漁業祭イベント「新農産特産品販売&かがわ産農産物公開抽選会」  
 とき：1月20日(水)午前10時から  
 ところ：ヤマトヤシキ加古川店  
 問合先：農林漁業祭実行委員会事務局(市役所農林水産課内) ☎427・9226)へ。  
 映画会「歩いてモ、歩いてモ」  
 とき：1月30日(土)午後2時～4時  
 ところ：市民会館 参加費：無料  
 問合先：女性団体連絡会事務局(市男女共同参画センター内) ☎424・7172)へ。



### 保健師(臨時職員)

【勤務内容】妊産婦と新生児の訪問育児指導  
 【資格】保健師の免許を持ち、育児指導の勤務経験がある人  
 【雇用期間】2月1日～3月31日  
 【募集人数】1人  
 申問 1月13日までに、電話で市役所こども課(☎427・3073)へ。

### 花とみどりの講習会

【とき】1月15日(金)午後1時30分～3時30分  
 【ところ】みとろフルーツパーク  
 【内容】果樹の整枝剪定の仕

### 方

【定員】30人(先着順)  
 【参加費】500円  
 【持参するもの】剪定はさみ、のこぎり、手袋、筆記用具  
 申問 1月4日から、電話で日岡山公園いくびょう園(☎426・6443)へ。

### 環境セミナー「太陽光発電を知ろう」

【とき】1月21日(木)午後2時～4時  
 【定員】50人(申込者多数の場合抽選)  
 【参加費】無料  
 申問 1月14日(必着)までに、八ガキに 住所 氏名・ふりがな 年齢 電話番号を書いて、〒675の8501市役所環境政策課「環境セミ

### 就職支援講座

【とき】2月6日(土)・13日(土)・20日(土)・27日(土)午後1時～2時30分 4回コース。  
 【ところ】勤労会館  
 【内容】面接の受け方、履歴書や職務経歴書の書き方など  
 【対象】市内に住んでいて、就職を希望している人  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加費】無料  
 申問 電話で市役所商工労政課(☎427・3074)へ。

### 普通救命講習会

【とき】1月23日(土)午前9時30分～午後零時30分  
 【ところ】防災センター  
 【内容】固定や止血などの応急手当、AED(自動体外式除細動器)を使用した心肺蘇生法 受講者には、修了証を交付します。

### 防火管理者資格取得講習会

3・0119)へ。月曜日、第3日曜日、祝日(月曜日の場合はその翌日)は受け付けできません。  
 【とき】2月18日(木)・19日(金) 2日間コース。  
 【ところ】防災センター  
 【定員】100人(先着順)

### チャレンジ・ショップ&講習会

1月27日(水) 午前11時～午後2時 男女共同参画センター  
 好きなことや趣味を活動に生かしている人たちが、手作り作品や加工食品などを販売したり、講師となって講座を開いたりします。

### チャレンジ講習会の参加者を募集

内容	参加費	持参するもの
ブリザードフラワーで作るモダンアレンジ	2,300円	はさみ、持ち帰り用の袋
ブリザードフラワーでコースージュ作り	1,500円	はさみ、ポンド
巻きバラのピン	600円	かぎ針6～4号
バラタインブリザードフラワー	2,000円	クラフトばさみ、木工用ポンド、持ち帰り用の袋

時間はいずれも午前11時～午後0時30分。  
 【定員】各8人(先着順) 一時保育があります(要予約、先着6人)。  
 申 1月6日午前9時から、電話で市男女共同参画センターへ。  
 問 市男女共同参画センター(☎424・7172)へ。

### 看護職員を募集

平成22年度採用予定

助産師・看護師...5人程度  
 【資格】昭和46年4月2日以降に生まれ、助産師・看護師の免許を持ち、交代勤務が可能な人 次期国家試験で免許取得見込みの人を含む。  
 【受付期間】1月8日～25日午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日は除く) 郵送の場合は1月8日～22日(消印有効)。  
 【試験日】2月7日(日)  
 申問 市民病院総務課(☎434・2051)へ。  
 くわしくは、市民病院、市役所案内、各市民センター・公民館、市民病院ホームページにある募集要項をご覧ください。

### 図書館に新しくいった本

一般書		
ひまわり事件	荻原 浩	文藝春秋
排出権商人	黒木 亮	講談社
らいほうさんの場所	東 直子	文藝春秋
円朝の女	松井 今朝子	文藝春秋
世界クッキー	川上 未映子	文藝春秋
ラウィーニア	ア・シユラ・Kル・カウ	河出書房新社
ルポ母子家庭	関 千枝子	岩波書店
心とカラダにやさしい魔法の照明術	中島 龍興	永岡書店
児童書		
すみ鬼にげた	岩城 範枝	福音館書店
帰ってきた半ズボン隊(上、下)	ゾラノドゲンカー	岩波書店
その手に1本の苗木を	クリア・A・ニヴォラ	評論社
のぼりくだりの...	まど みちお	理論社
ひなたぼっこです	高島 純	絵本館
ほらふきじゅうたん	デイヴィッド・ルカス	偕成社
おめでとう	伊藤 泰寛	ポプラ社

問 中央図書館(☎425・5200)  
 加古川図書館(☎422・3471)  
 先 ウェルネスパーク図書館(☎433・1122)  
 海洋文化センター図書室(☎436・0940)

### せせらぎ映画試写会 オーシャンズ

【とき】1月19日(火)  
 午後6時30分から  
 【ところ】市民会館  
 【定員】400組(2人1組)  
 申 問 1月7日(必着)までに、往復ハガキに 住所 氏名 年齢 電話番号  
 返信ハガキにあて名を書いて、〒675



- 0031 北在家 2000 市民会館「せせらぎ映画試写会」係(☎424・5381)へ。  
 申込者多数の場合は抽選。当選者には1月中旬に招待状を送ります。

### 中央図書館

えほんのじかん  
 【とき】1月9日～30日の毎週土曜日午後2時～2時30分  
 【対象】4歳～小学生  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加費】無料  
 おはなし会  
 【とき】1月16日(土)午後3時～3時30分  
 【対象】小学生  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加費】無料  
 問 中央図書館(☎425・)

### ウェルネスパーク図書館

5200)へ。  
 おはなし会  
 【とき】1月9日(土)・23日(土)午前10時～10時30分  
 【対象】4歳～小学生  
 【定員】30人(先着順)  
 【参加費】無料  
 2・3歳のおはなし会  
 【とき】毎週木曜日午前10時～10時30分  
 【対象】2・3歳の子どもと保護者  
 【定員】20組(先着順)  
 【参加費】無料  
 問 ウェルネスパーク図書館(☎433・1122)へ。

### 海洋文化センター図書室

おはなしのじかん  
 【とき】1月9日(土)・23日(土)午後2時～2時30分  
 【対象】4歳～小学生  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加費】無料  
 問 海洋文化センター図書室(☎436・0940)へ。  
 加古川図書館  
 おはなし会  
 【とき】1月9日(土)・16日(土)午前11時～11時30分  
 【対象】4歳～小学生  
 【定員】15人(先着順)

### 日岡山公園 ぼんぼり広告協賛企業・団体を募集!

日岡山公園「ぼんぼり」の広告協賛を募集します。東播磨屈指の桜の名所を、みなさんの企業・団体名のぼんぼりで飾ってみませんか。協賛者名を市ホームページでも紹介します。  
 【協賛金額】1本 10,000円  
 【点灯期間】3月13日～5月5日午後6時～10時  
 申 問 1月29日までに、市商工労政課駅前事務所(☎424・2190)へ。  
 【参加費】無料  
 【定員】20人(先着順)  
 【持参するもの】はさみ、のり  
 問 加古川図書館(☎42

### 図書館の催し

### ウェルネスパーク図書館

### 海洋文化センター図書室

### 海洋文化センターの講座 和風製作教室

【とき】1月17日(日)午後1時～4時  
 【対象】小学生と保護者  
 【定員】30組(先着順)  
 【参加費】500円  
 申 1月8日から、参加費を添えて海洋文化センターへ。

### 中高年のための栄養講座

【とき】1月23日(土)午前10時30分～正午  
 【定員】80人(先着順)  
 【参加費】500円(ペア券800円)ドリンク付き。  
 申 海洋文化センターへ。  
 問 海洋文化センター(☎441・0050)へ。

### 宇宙講座

【とき】2月27日(土)午後7時～9時  
 【内容】学習会「日本・星の昔話と伝承」、大型望遠鏡で月や火星などを観望  
 【対象】小学校4年生以上の人  
 【定員】20人(先着順)  
 【参加費】200円  
 申 問 1月7日午前9時から、電話で少年自然の家へ。

### 木工教室

【とき】1月23日(土)午前9時30分～午後3時  
 【内容】ひな人形の組木  
 【対象】18歳以上の人  
 【定員】20人(申込者多数の場合は抽選)  
 【参加費】千円  
 申 問 1月13日(必着)までに、往復ハガキに 郵便番号・住所・電話番号 氏名・ふりがな・年齢 返信ハガキにあ

### 斎場の休場日(1～3月)

小動物の火葬も受け付けてきません。  
 【休場日】1月1日(祝)・2日(土)・12日(火)・23日(土)・2月10日(水)・21日(日)・3月11日(木)・22日(祝)  
 斎場からのお願ひ心付けは不要です。酒などアルコール類の持ち込みはできません。ひつぎの中に金属類など火葬に適さない副葬品は入れないでください。

### 星見会

【とき】1月16日(土)午後7時～9時 曇りや雨天のときは中止。  
 【内容】大型望遠鏡でアンドロメダ銀河などを観望  
 【参加費】無料  
 申し込みは不要。  
 無料散策日  
 直接会場へお越しください。飲酒やペットの持ち込みはできません。  
 【とき】1月31日(日)午前9時～午後3時  
 【内容】施設内の散策、アスレチックの利用、本岡家住宅の見学、工作館での電動系のご体験(300円が必要)

### 天文塾

【とき】1月30日(土)午後7時～9時  
 【内容】学習会「二人の姫からみる星空」、大型望遠鏡でアンドロメダ銀河などを観望  
 【対象】小学生以上の人  
 【定員】70人(先着順)  
 【参加費】200円  
 申 問 1月7日午前9時から、電話で少年自然の家へ。

### 市民団体のひろば

ガールスカウト入団説明会・体験集会  
 【とき】1月10日(日)午前9時30分～正午  
 【ところ】青少年女性センター  
 【対象】4月現在で6歳～高校生の女子 保護者同伴。  
 【持参するもの】筆記用具  
 申 問 ガールスカウト日本連盟兵庫県第24団 伊原(☎426・7328)まで。  
 パソコン講座  
 【とき】1月15日(金)・29日(金)午後1時30分～4時30分  
 【ところ】加古川駅南まちづくりセンター  
 【内容】パソコンの基本  
 【定員】各10人(先着順)  
 【参加費】4000円(教材費を含む) パソコンの貸し出しは別に1000円が必要。  
 【持参するもの】ノートパソコン、筆記用具  
 申 問 パソコン利用促進協会 橋田(☎090・9878・8205)まで。

### 研修ウォーク

【とき】1月24日(日)午前9時から  
 【ところ】日岡山公園  
 【内容】日岡山周辺約10kmのウォーキングと研修会  
 【参加費】300円 加古川ウォーキング協会会員は無料。申し込みは不要。  
 【持参するもの】水筒、タオル、ウォーキング手帳  
 問 加古川市ウォーキング協会事務局(市役所ウェルネス推進課内 ☎427・9180)へ。

### 絵本でホッとひといき

【とき】1月27日(水)午前10時15分から  
 【ところ】加古川駅南まちづくりセンター  
 【対象】18歳以上の人  
 【定員】20人  
 申 問 ひまわり 辰濃(☎090・4763・4345)まで。

### 少年自然の家の催し(☎432・5177)



### 相談

#### 巡回教育相談

【とき】1月19日(火)午前9時  
30分～午後4時

【ところ】両荘公民館

【内容】不登校・こどものしつけ・発達など

【対象】市内に住んでいる幼児・中学生と保護者

【定員】4人(先着順)

申問 教育相談センター(☎421・5484)へ。

#### あすなる会

不登校についての悩みや、子どものかかわり方などを話し合います。テーマは「不登校の子どもを持つ親の体験」です。



### 公民館・隣保館

#### 別府公民館

登録団体芸能発表会

【とき】1月31日(日)午前9時  
30分～午後4時30分

お茶席もあります。

登録団体作品展

【とき】2月6日(土)午前9時  
30分～午後4時、2月7日(日)午前9時30分～午後3時

【とき】1月15日(金)午前10時  
～正午

【ところ】青少年女性センター

【対象】市内に住んでいる幼児・中学生の保護者

【参加費】100円

申問 教育相談センター(☎421・5484)へ。

### 勤労者ゆとり創造セミナー 家田荘子講演会

2月14日(日)

午後2時開演  
ウェルネスパーク  
アラベスクホール



参加無料

【定員】50人(申込者多数の場合は抽選)

申問 1月29日(消印有効)までに、往復ハガキに氏名 郵便番号・住所 電話番号を書いて、〒675-8501 市役所商工労政課「ゆとり創造セミナー」係(☎427・3074)へ。ハガキ1枚につき1人まで。

### ご当地検定「かがわ検定」と「かがわ学講座」を開催します!

平成18年6月に発刊された「新・かがわ事典」のテーマに沿って「かがわ学講座」を4回にわたって開催します。

また、これに合わせてかがわ学に関する知識を問う「かがわ検定」を実施します。合格者には、加古川観光協会から「かがわ人」認定証を授与します。

講座と検定は、セットでの申し込みとなります。

#### かがわ学講座

日時	演題・講師
1月30日(土)	「かがわのおいしい魚たち」 木澤平通(青果店店主)、 青山亜紀子(BAN-BANラジオ司会者)
2月6日(土)	「『播磨国風土記』を播州弁で読む」 吉田秀夫(徳島大学歯学部教授)
2月13日(土)	「プロ棋士のまち加古川」 神吉宏充(プロ棋士)、井上慶太(プロ棋士)
2月20日(土)	「未来への遺産にかかわって」 猪股工矣(医師)

時間はいずれも午後2時～4時。

【ところ】県加古川総合庁舎

【定員】200人

**かがわ検定(初級・中級・上級)**

【とき】3月7日(日)午前10時～11時30分

【ところ】県加古川総合庁舎

【対象】かがわ学講座の受講者 中級は初級検定合格者、上級は中級検定合格者。

【参加費】講座・検定セットで2000円 学生は半額。

申問 1月12日午前9時から、申込書に必要事項を書いて、加古川観光協会(加古川駅前立体駐車場ビル2階 ☎424・2170)へ。

#### 加古川西公民館

6日(土)はお茶席もあります。

レクリエーション吹矢体験

【とき】1月30日(土)午前9時  
～10時30分

【対象】市内に住んでいるか勤務している小学生以上の人

【定員】30人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】無料

申問 1月15日(必着)までに、往復ハガキに住所氏名・ふりがな 年齢・学年 電話番号を書いて、〒675-0054 平津384の2 加古川西公民館「吹矢」係へ。

#### 東加古川公民館

登録団体作品展

【とき】1月30日(土)午前9時  
30分～午後5時、1月31日(日)午前9時30分～午後3時

【内容】書道、手芸、工芸、写真など

登録団体発表会

【とき】2月7日(日)午前9時  
30分～午後3時

【内容】音楽、ダンス、詩吟、民謡など

#### 野口公民館

野口人権教育推進「翔の会」

【とき】1月29日(金)午前10時  
～正午

【内容】ゴスペル風コンサート、ぜんざい会

【参加費】無料

申問 吉田(☎425・8220)まで。

午後3時

【内容】絵画、書道、写真、手工芸、彫刻など

【対象】60歳以上の人

【作品搬入日】1月26日～28日

申問 1月19日までに、電話または直接陵南公民館へ。

登録団体作品展

【とき】1月16日(土)午前9時  
30分～午後5時、1月17日(日)午前9時30分～午後3時

【内容】書道、絵画、手工芸など

俳句教室

【とき】毎月第2月曜日午後1時～5時

#### 加古川公民館

【会費】月額千円

申問 植木(☎426・652)まで。

囲碁入門教室

【とき】1月24日(日)・31日(日)、  
2月14日(日)・28日(日)午前10時  
～正午 4回コース。

【内容】プロ棋士による囲碁の指導など

【対象】18歳以下の子どもと保護者

【定員】50人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】無料

#### 東部隣保館

マジック教室

【とき】毎月第1・3金曜日  
午後7時～9時

【会費】年額1万円

申問 好川(☎432・5085)まで。

人権学習講座「子どもを心豊かに育てるために」

【とき】1月20日(水)午後2時から

【ところ】別府公民館

【講師】岡崎順子(予防医学心理学研究室)

【参加費】無料

#### 陵南公民館

老明推作品展作品募集

【とき】1月29日(金)午後1時  
～5時、1月30日(土)午前9時

【とき】1月22日(金)・29日(金)午後1時30分～4時 2回コース。

【対象】女性

【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】500円

申 1月12日(必着)までに、往復ハガキに住所氏名 電話番号 返信ハガキにあて名を書いて、〒675-0066 寺家町45 男女共同参画センター「ワード講座係」へ。

**就業支援セミナー「企業の人事担当者に聞いてみよう」**

【とき】1月28日(休)午前10時15分～午後0時15分

【内容】企業が求める人材についてなど

【対象】女性

【定員】30人(先着順)

【参加費】無料

申 1月5日午前9時から、電話で市男女共同参画センターへ。一時保育があります(先着6人)。

**女性のための法律セミナー「結婚・離婚を考える」**

【とき】2月10日(水)午前10時15分～午後0時15分

【定員】30人(先着順)

【参加費】無料

申 1月5日午前9時から、電話で市男女共同参画センターへ。一時保育があります(先着6人)。

問 市男女共同参画センター(☎424・7172)へ。

### 男女共同参画センターの講座・催し

いずれも会場は男女共同参画センター。

**女性のための就職応援会**

【とき】1月21日(休)午後1時～4時

【内容】ハローワーク職員などによるセミナー、合同就職面接会、保育園の入園条件などの説明、就業相談会など

【参加費】無料

【持参するもの】履歴書数枚、筆記用具

申し込みは不要。一時保育があります(先着6人)。希望する人は1月5日午前9時から、市男女共同参画センターへ。

**Word2003基礎講座**

【とき】1月22日(金)・29日(金)午後1時30分～4時 2回コース。

【対象】女性

【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】500円

申 1月12日(必着)までに、往復ハガキに住所氏名 電話番号 返信ハガキにあて名を書いて、〒675-0066 寺家町45 男女共同参画センター「ワード講座係」へ。

【とき】1月22日(金)・29日(金)午後1時30分～4時 2回コース。

【対象】女性

【定員】10人(申込者多数の場合は抽選)

【参加費】500円

申 1月12日(必着)までに、往復ハガキに住所氏名 電話番号 返信ハガキにあて名を書いて、〒675-0066 寺家町45 男女共同参画センター「ワード講座係」へ。

**就業支援セミナー「企業の人事担当者に聞いてみよう」**

【とき】1月28日(休)午前10時15分～午後0時15分

【内容】企業が求める人材についてなど

【対象】女性

【定員】30人(先着順)

【参加費】無料

申 1月5日午前9時から、電話で市男女共同参画センターへ。一時保育があります(先着6人)。

**女性のための法律セミナー「結婚・離婚を考える」**

【とき】2月10日(水)午前10時15分～午後0時15分

【定員】30人(先着順)

【参加費】無料

申 1月5日午前9時から、電話で市男女共同参画センターへ。一時保育があります(先着6人)。

問 市男女共同参画センター(☎424・7172)へ。

### ウェルネスパークアラベスクホールの催し

## Music Flag in Kakogawa



1月17日(日)  
午後2時30分開演

チケット発売中

出演 Permanent Fish、コトリ木、Mon Dieu、HANNA & GOSPEL HAPPY LAND

入場料(全席自由) 2,000円(当日2,500円)

問合せ ウェルネスパーク(☎433・1100)



**お悩みの方はご相談ください** 年末年始、祝日を除く。

**市民相談** 市政についての相談や生活上の問題  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 と ころ 市役所生活・交通安全課( ☎427・9120 )

**登記相談** 土地・家屋の登記の問題や、土地境界の問題  
 と き 1月9日(土)午後1時～3時30分  
 と ころ 加古川駅南まちづくりセンター( JAビル4階 )  
 問合せ先 市役所生活・交通安全課( ☎427・9120 )

**行政相談** 行政への要望や苦情など  
 と き 1月19日(火)午後1時30分～3時30分  
 と ころ 市役所生活・交通安全課( ☎427・9120 )

**法律相談** 弁護士による法的解釈が必要な生活上の問題  
 と き 毎週水・金曜日午後1時40分～4時40分 要予約。  
 と ころ 市役所生活・交通安全課( ☎427・9120 )

**税務相談** 税理士が税務の入口をアドバイス  
 と き 1月12日(火)・19日(火)午後1時30分～4時 要予約。  
 と ころ 加古川税理士会館( 加古川税務署北側 )  
 問合せ先 近畿税理士会加古川支部( ☎421・1144 )

**消費生活相談** 商品やサービスの契約に関する苦情、多重債務など  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後4時  
 と ころ 市消費生活センター( 市役所生活・交通安全課内 ☎427・9179 )

**住宅相談** 建築士による住宅の耐震診断・耐震改修相談  
 と き 毎月第4土曜日午後1時～4時 5日前までに要予約。  
 と ころ 勤労会館  
 問合せ先 市役所建築指導課( ☎427・9263 )

**人権相談** いじめ、名誉棄損、差別など  
 と き 毎週水・金曜日午後1時～4時  
 と ころ 総合福祉会館( ☎424・4318 ) 法務局( ☎424・3555 )でも行っています。

**女性相談** 夫や恋人からの暴力、夫婦・親子関係などの悩み  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 と ころ 市役所こども課( ☎427・9293 )

**女性問題相談** 人間関係や生きかた、心や身体の悩みなど、女性が抱える問題  
 と き 毎週月曜日午前10時～午後5時、木曜日午前9時～午後5時  
 面接相談は要予約。  
 と ころ 市役所こども課( 青少年女性センター2階 ☎427・9768 )

**母子相談** 生活上の悩み、母子・寡婦の貸付相談など  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 と ころ 市役所こども課( ☎427・9293 )

**家庭児童相談** 児童をどう扱うか家庭環境や悩みなど  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 と ころ 市役所こども課( ☎427・3073 )

**乳幼児子育て相談** 乳幼児の発達など、子育ての悩み  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時 面接相談は要予約。  
 と ころ 市役所育児支援課( ☎454・4188 )

**小児救急医療電話相談** 夜間や休日の子どもの急病やけが  
 と き 毎週月～土曜日午後6時～午前0時 日曜日、祝日午前9時～午前0時  
 専用番号( ☎078・731・8899 ) 携帯電話やプッシュ回線からは#8000でつながります。

**教育相談** 不登校・いじめ・学校生活上の悩み、発達など  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 と ころ 教育相談センター( 青少年女性センター1階 ☎421・5484 )

**少年の悩み相談** 非行・怠惰・しつけ・交友関係など  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時 電話相談にも応じます。  
 と ころ 少年愛護センター( ☎423・3848 )

**障害福祉なんでも相談** 社会福祉士、精神保健福祉士などのアドバイス  
 と き ▷知的障害...毎週月・水曜日午後2時～4時 ▷身体障害...毎週火・金曜日午前10時～正午 ▷精神障害...毎週水・木曜日午前10時～正午 要予約。  
 と ころ 福祉交流ひろば( 市役所障害福祉課前 ☎421・2062 )

**身体障害者相談** 身体障害者の日常生活での悩みなど  
 と き 毎週日・月・水曜日午前10時～正午 FAXでの相談にも応じます。  
 と ころ 総合福祉会館 月・水曜日は福祉交流ひろば( 市役所障害福祉課前 )  
 問合せ先 身体障害者福祉協会( 総合福祉会館3階 ☎・FAX454・4115 )

**知的障害者相談** 知的障害、養育生活など  
 と き 1月20日(水)午後10時～正午  
 と ころ 総合福祉会館  
 問合せ先 手をつなぐ育成会( ☎422・8899 )

**心配ごと相談** 家庭問題や財産問題など生活上の困りごと  
 と き 毎週水・木・金曜日午後1時～4時  
 と ころ 総合福祉会館( ☎424・4318 )

**労働相談** 賃金や解雇、人事異動、労災、雇用保険、職場の人間関係など  
 と き 毎週土曜日午前9時～正午( 1月16日を除く )  
 と ころ 勤労会館  
 問合せ先 市役所商工労政課( ☎427・3074 )

**若者就職相談** 39歳までのフリーターやニート対象の就職相談  
 と き 毎日午前9時～午後5時  
 と ころ 若者しごと倶楽部サテライト播磨( JAビル3階 ☎423・2355 )

**パートタイム職業相談** パート希望者向けの職業相談、職業紹介など  
 と き 毎週月～金曜日午前9時～午後5時  
 と ころ 加古川パートバンク( JAビル4階 ☎425・5115 )

**職業能力開発相談** 技能習得・就業に向けたアドバイス  
 と き 1月25日(月)午後1時～4時 一時保育があります( 要予約 )。  
 と ころ 市男女共同参画センター( JAビル3階 ☎424・7172 )

**女性の労働相談** 社会保険労務士による女性が働くための悩み相談  
 と き 1月20日(水)午後2時～7時 一時保育と午後5時以降の相談は要予約。  
 と ころ 市男女共同参画センター( JAビル3階 ☎424・7172 )

**女性のチャレンジ相談** 私らしい働き方、就業・起業の相談  
 と き 毎週火・木曜日午前10時～午後3時30分 要予約。一時保育あり。  
 と ころ 市男女共同参画センター( JAビル3階 ☎424・7172 )

**緑化相談** 草花の管理や庭木の手入れなど  
 と き 毎週月・水・金曜日午前9時～午後4時  
 と ころ 日岡山公園管理事務所( ☎426・6649 )

**暴力相談** 暴力団による被害の悩みなど  
 と き 毎週月～金曜日午前10時～午後4時  
 と ころ 加古川暴力相談所( JAビル4階 ☎427・8930 )

**年末年始の救急当直医(加古川・高砂地区)** 電話番号をよく確認しておかけください。

新型インフルエンザの流行拡大に対応するため、加古川市加古郡医師会と高砂市医師会は連携して年末年始の救急当直にあたります。

発熱など新型インフルエンザが疑われる症状があらわれた場合は、あらかじめ受診しようとする医療機関に連絡してから受診してください。基礎疾患のある人や妊婦、乳幼児、高齢者は重症化のおそれがありますので、早めに受診するようにしてください。

医療機関で受診するときは、マスクを着用するなど感染の予防に努めてください。

科目	月日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日
内科		ふじえクリニック 加古川町溝之口 ☎424・1158	松田内科・漢方クリニック 加古川町溝之口 ☎427・5758	山崎記念クリニック 上荘町井ノ口 ☎428・0025	藤岡内科医院 西神吉町大国 ☎432・0231	森内科医院 平岡町新在家 ☎426・1001
		河合医院 播磨町野添城3丁目 ☎078・941・2255 (受付は11時まで)	寺西内科 高砂市米田町米田 ☎431・6151	中田医院 平岡町新在家3丁目 ☎422・3720 (受付は11時まで)	枝川内科胃腸科医院 加古川町中津 ☎427・4331 (受付は11時まで)	工藤内科小児科 別府町新野辺北町1丁目 ☎437・2058 (受付は11時まで)
		はぎはら内科医院 高砂市阿弥陀1丁目 ☎447・3343	三木医院 高砂市高砂町北本町 ☎442・2495	増田内科医院 高砂市神爪5丁目 ☎433・1313 (受付は正午まで)	飯尾医院 高砂市米田町島 ☎431・0770	大北・牛尾クリニック 高砂市中筋1丁目 ☎447・1855
内科・小児科			高嶋内科 加古川町北在家 ☎427・2200			宮地医院 平岡町土山 ☎078・943・5678
小児科		桃田小児科医院 稲美町中一色 ☎497・0700	いとうこどもクリニック 平岡町山之上 ☎454・7171	いなだ小児科 尾上町池田 ☎421・2168	水野医院 加古川町寺家町 ☎422・2123	こばやし小児科 高砂市米田町塩市 ☎434・2288
		くろだ小児科 播磨町南大中1丁目 ☎430・2111	伴小児科 米田町平津 ☎432・2558	山名小児科医院 高砂市伊保崎南 ☎448・1313	大山小児科 平岡町新在家 ☎422・3929 (受付は正午まで)	
耳鼻咽喉科		梅谷耳鼻咽喉科クリニック 加古川町溝之口 ☎426・2818	永本医院 明石市明南町1丁目 ☎078・928・3399	大村耳鼻咽喉科医院 稲美町中村 ☎496・5111	大木本耳鼻咽喉科 高砂市米田町島 ☎433・3387	おきがき耳鼻咽喉科 明石市久久保町江井島 ☎078・946・5331
外科		大西整形外科クリニック 稲美町岡岡2丁目 ☎492・0935	あきもとクリニック 野口町北野 ☎426・2252	中谷整形外科病院 平岡町新在家 ☎426・3000	浅井クリニック 播磨町宮北1丁目 ☎437・6306	山本外科・整形外科 加古川町寺家町 ☎423・1411
		東高砂胃腸・外科 高砂市米田町古新 ☎432・1119	中村整形外科 高砂市北浜町西浜 ☎254・5533	横山外科胃腸科医院 高砂市高砂町朝日町2丁目 ☎442・0377	ふじわら医院 高砂市米田町塩市 ☎434・2355	かとうクリニック 高砂市米田町島 ☎433・2203
歯科	加古川歯科保健センター 米田町船頭 ☎431・6060					
眼科	姫路市休日夜間急病センター 姫路市西今宿3丁目 ☎079・298・0119					

【診療時間】午前9時～午後6時

明石市の医療機関は午後5時まで、加古川歯科保健センターは午前9時～正午と午後1時～5時まで。

夜間の内科(午後9時～午前6時)、夜間の小児科(午後9時～深夜0時)は、加古川夜間急病センター(米田町船頭 ☎431・8051)をご利用ください。

当直医が代わることもありますので、事前に医療機関へ電話でお問い合わせください。

心と体の健康相談 電話で保健師が相談を受けるほか、専門相談の予約や必要な機関を紹介します。加古川健康福祉事務所( ☎421・1182 )へ。

今年、加古川市は市制施行六十周年を迎えます。加古川市が団塊の世代とともに高度経済成長やバブル崩壊など、幾多の荒波を乗り越えてきたことに思いをはせると、六十年という歴史の重さを感じずにはられません。

私も、新年を迎え何か初めてのこと挑戦したいと考えています。「六十の手習い」ではありませんが、日々の生活が楽しく刺激的な一年にできればいいなと思います。みなさんも新年を機に、何か新しいことにチャレンジしてみてもどうでしょうか。

(ま)

# 第22回加古川カップ綱引大会

とき

2月28日(日)  
午前8時45分から

ところ

総合体育館

毎年、本格派チームから、小学生やご近所の仲よしグループなど、さまざまなチームが参加して熱戦が繰り上げられます。あなたも、仲間や家族と一緒に参加してみませんか。初心者チームも大歓迎です。綱の持ち方やルールなど、分からないことがあれば、気軽に相談してください。

参加者募集

部門	競技人数	チーム編成	参加費
男子チャンピオンの部(600kg以下)	8人	8~12人	3,000円/1チーム
男子一般の部	8人	8~12人	3,000円/1チーム
女子一般の部	8人	8~12人	3,000円/1チーム
男女混合の部	8人	8~12人(男4人・女4人) 女子4人以上でも可。	3,000円/1チーム
小学生の部(男女混合可)	8人	8~15人	100円/1人
一般チャレンジの部(初心者向き)	4人	4~6人(男2人・女2人) 女子2人以上でも可。	2,000円/1チーム
親子ペアの部(初心者向き)	2人	小学生とその保護者	500円/1チーム

【申込方法】1月22日(必着)までに、申込用紙に必要事項を書き、参加費を添えて市体育協会事務局へ。申込用紙は、市役所案内、各市民センター・公民館、スポーツセンター、総合体育館などにあります。

問合せ 市体育協会事務局(市教育委員会社会教育・スポーツ振興課内) ☎427・9704)

広報かこがわ 平成22年1月1日号 No.834

推計人口(12月1日現在) 268,350人 前月比+45  
世帯数 100,481世帯 前月比+93  
面積 138.51km<sup>2</sup>

編集・発行/加古川市役所企画部広報協働課:毎月1日発行  
〒675-8501 加古川市加古川町北在家2000  
TEL 421・2000(代表) FAX 422・1403

インターネットホームページアドレス <http://www.city.kakogawa.hyogo.jp>  
防災ネットかこがわホームページアドレス <http://bosai.net/kakogawa/>